仁木町大型カルバート個別施設計画

令和３年 11 月

（令和８年７月改訂）

仁木町建設課土木係

目　次

1.大型カルバートの現状

1.1　管理施設の現状

1.2　大型カルバートの諸元

2.大型カルバートの維持管理の基本的な考え方

2.1　大型カルバートの老朽化対策における基本方針

2.2　点検方法・点検頻度

2.3　新技術等の活用、費用縮減

2.4　集約化・撤去

3.計画期間

4.対策の優先順位（補修計画の方針）

5.大型カルバートの状態、対策内容、実施時期

5.1　点検結果

5.2　対策内容と実施時期

6.記録

1.大型カルバートの現状

1.1　管理施設の現状

管理延長と主な施設数

道路区分	管理延長 （実延長）	大型カルバート
町道	１３３ｋｍ	２基
計	１３３ｋｍ	２基

1.2　大型カルバートの諸元

名称	建設年次 （西暦）	延長 （m）	幅員 （m）	所在地
第２稲園線 カルバート	1989	21.2	5.0	仁木町東町 12 丁目
中の沢線 カルバート	1989	18.0	5.0	仁木町東町 10 丁目

2.大型カルバートの維持管理の基本的な考え方

2.1　大型カルバートの老朽化対策における基本方針

大型カルバートの個別施設計画の策定にあたっては、点検結果を踏まえた適切な措置を行うことで、第三者等への被害を発生させず、安全で合理的な管理を目指す

2.2　点検方法・点検頻度

点検方法	点検頻度
日常点検	巡視の機会を通じた状況把握
定期点検	5 年に１度

2.3　新技術等の活用、費用縮減

点検時において、管理する２施設すべてについて、修繕や点検等に係る新技術等の活用の検討を行い、費用の縮減や事業の効率化等の効果が見込まれる新技術の活用を重点的に検討し、令和１４年度までに約１百万円のコスト縮減を目指す。

また令和４年度点検以降の定期点検について、日常点検で大きな変状等が見られない場合に、次回定期点検について直営点検で実施し費用を縮減することを目標とする。

2.4　集約化・撤去

管理する２施設については、交通量が多い町道仁木山の手線と交差する施設であり、施設自体の利用ニーズも高く、町内において重要な施設であるが、施設の利用状況等の変化、施設周辺の道路の整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、集約化・撤去、機能縮小などによる維持管理費の費用縮減について、令和１８年度までに約１百万円のコスト縮減を目指す。

3.計画期間

・当該個別施設計画の計画期間は、５年（令和４年度～令和８年度）とする。

4. 対策の優先順位（補修計画の方針）

・第三者等への被害の深刻度、損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し修繕や交換の優先順位を決定する。

5. 大型カルバートの状態、対策内容、実施時期

5.1　点検結果

・令和４年度に点検した２基の点検結果は以下のとおり

名称	対策不要	要対策	判定区分	次回点検
第２稲園線 カルバート	○	×	Ⅰ	令和９年度
中の沢線 カルバート	○	×	Ⅰ	令和９年度

5.2　対策内容と実施時期

・現在のところ対策不要

6. 記録

・点検及び撤去・更新、交換、廃止等を行った際には、その内容と実施時期等の履歴を確実に記録し、これを保管する。

仁木町　大型カルバート長寿命化修繕計画一覧表

施設諸元				点検結果及び点検計画			修繕計画			
施設名	路線名	建設年度	延長（m）	点検年度	判定区分	次回点検年度	対策内容	着手（予定）年度	完了（予定）年度	全体概算事業費（百万円）
第2稲園線カルバート	町道第2稲園線	1989	21.2	2022	Ⅰ	2027				
中の沢線カルバート	町道中の沢線	1989	18	2022	Ⅰ	2027				